

令和6年度 できる根木中生モデル



※ここに記載されている内容は、アンケートで意見を収集し、生徒と職員の話し合いによって、多様性に配慮したものであるか、妥当性があるものであるかを見直す機会を作ります。そして、見直した方が良いと判断したことについては、職員会議、生徒総会、保護者委員会等で意見をすり合わせ、年度内に変更・追加等を行う場合があります。

〈ルールの意義について〉

学校は、生徒のみなさんが中学校生活を通して、集団生活で必要なことや社会性を身に付ける学びの場です。そのため、決まりやルールがあり、それを守って生活することで、安心した学校生活を送ったり、学習環境を整えたりすることができます。落ち着いた学校生活をみなさんと作り上げていきましょう。

また、時と場所、場面にふさわしい姿を見せることで、他者からの信頼を得ることや好印象を与えることにもつながります。自分で自分の印象をコントロールできる力を身に付けましょう。この「できる根木中生モデル」は、周りの人からの信頼や好印象につながる「モデル」の一例です。みんなで目指そう、できる根木中生！

(1) 登下校

①制服・標準服で登下校を行う。

(行事等でジャージ登下校がよいときもある。土日の部活はユニフォームまたはジャージ登下校可)

②再登校時は、①制服・標準服②ジャージ(体操服)③部活動で許可された服装でもよい。

③登下校には自転車を使用しない(再登校、部活動等含む)。

④裏門は通行禁止(業者の車やゴミ収集車などが通り、危険なため)。正門脇の通用門を通らない。

⑤完全下校のチャイムより前に正門を出る。

⑥8:15までに、①荷物をロッカーに入れ、②ジャージ(体操服)に着替え、③制服を廊下にかけて、④自席へ着席する。

(2) 服装(入学のしおりに詳細記載/部活動については「松戸市立根木内中学校部活動規約」に準ずる)

①靴下

・白、黒、紺を基調とした靴下(ワンポイントは可) ※令和5年度生徒総会により決定

②校内服(ジャージ、ハーフパンツ、体操服)

・体操服以外のシャツ(Tシャツなど)を着ない。部活動で認められている場合はその時間のみ可。

・防寒着として華美でないコート、セーター、カーディガンの着用を認める。

マフラー、手袋、ネックウォーマーの色の指定は特になし。

・タイツについては、黒色のものであれば防寒着として着用可。(その際は黒、紺の靴下を履くことが望ましい)

※華美でないもの=黒、紺、グレーなど(受験を意識した服装)

※着脱は昇降口で行うことが望ましい。登下校のみ着用可。

③式典の服装(入学式、始業式、終業式、修了式、卒業式)

・制服、標準服の下にジャージは着用しない。

・制服の場合、セーターなどは見えないように着用する。(見える場合は脱ぐ)

・靴下は、白のスクールソックスを着用する。タイツ着用の際は黒、紺の靴下を履く。

※令和5年度生徒総会により決定

④上履き

・学年カラーの上履きを履く。

⑤外履き

- ・白、黒、紺を基調とした運動靴を履く。または黒の革靴。 ※令和5年度生徒総会により決定
(ワンポイントは可。ただし、部活動で使用している靴を登下校に履くことは禁止とする。)

⑥制服・標準服

- ・革ベルト(黒)を必ず着用する。制服のボタンは必ずすべて留め、標準服のボタンは第一ボタンのみ留める。
- ・スカートを短くしない。(膝が見えないこと)
- ・制服を変形した状態で着用しない。

⑦通学バック

- ・色は黒または紺を基調とし、華美でないもの。
- ・教室のロッカーに入るサイズ【縦 28 cm×横 36 cm×奥行 38 cm】のもの。
- ・部活動で統一して用意したリュックやエナメルバッグであれば、顧問の判断で使用可
- ・バック識別のためにキーホルダーを付けるのは可。 ※10 cm×10 cm未満の大きさのものなら可。それ以上は不可。(判断に迷う場合は生徒指導担当へ)

⑧頭髪 入試を意識した清潔感のある頭髪を日常から心がける。

- ・髪が肩につく長さであれば後ろで結ぶ。髪ゴムやピンは、黒・紺・茶を使用する。(※髪型の過度なアレンジをしない)
- ・襟や耳にかからない、清潔感のある髪型を心掛ける。前髪は目に入らないようにする。

(7) 水筒についてのルール ※マナーを守り使用する。

- ①お茶、水、スポーツドリンクの3種類のみ認める。
- ②ペットボトルを使用する際にはカバーをつける。ペットボトルは必ず持ち帰ること。

(8) その他

- ①貴重品や不要物は持ってこない。(やむを得ず貴重品を持ってきたときは、担任の先生に預ける。)
例) お金、スマートフォン、食べ物(軽食やお菓子)、カッターなど。